

医療メモ 本庄市児玉郡医師会広報部 白内障手術と高機能眼内レンズ

白内障とは、眼の中にある水晶体（レンズ）が加齢や紫外線、喫煙などの影響で濁り、何らかの視機能障害を来した状態です。初期症状は、かすみや羞明（まぶしさ）であるが白内障の進行に伴い、視力低下（見にくさ）や眼鏡を作り替えてはすぐ合わないなどの症状が出てきます。白内障の治療は薬物治療又は手術です。薬物には点眼薬や内服薬、サプリメントがありますが、白内障進行予防にある程度の効果が期待できるものの改善効果は乏しいです。したがってある程度進行した白内障に対しては手術が行われます。

白内障手術は年々増加傾向にあり、年間 150 万件以上行われています。白内障手術は濁ってしまった水晶体を摘出し、代わりに人工の水晶体（眼内レンズ）を挿入することで視力を回復する手術です。これまでの白内障手術は、単に低下した視力を回復するだけの目的で行われてきました。近年は、技術の進歩により白内障術後の見え方の質の向上を目的としたさまざまな高機能眼内レンズが登場し使用されています。高機能眼内レンズの登場で可能になった視機能向上とは、①乱視の軽減と②老視（老眼）の改善です。

①乱視の軽減

乱視は、ヒトの眼球が完全な球体でないために生じる

焦点のズレです。この乱視もある程度強くなると、にじみや歪み、ブレの原因となります。白内障手術の際に乱視を軽減する眼内レンズ（トーリック眼内レンズ）を使用することである程度の改善が期待できます。

②老視（老眼）の改善

白内障手術後は、眼内レンズに入れ替わるため、もともとヒトの水晶体が持つピント調節機能が必ず失われます。通常用いる眼内レンズは単焦点眼内レンズであるため、術後は単一焦点に固定されてしまいます。例えば遠くに焦点を合わせた場合は手もとがぼやけるため、老眼鏡が必要になります。そこで、老視改善のため使用する眼内レンズが多焦点眼内レンズです（保険外診療）。

多焦点眼内レンズは、遠くと手もとにピントが合うように設計されています。車の運転と読書に眼鏡なしでもある程度不自由を感じないという状態です。しかし、多焦点眼内レンズもピントの調節ができるわけではありません。約 10% の方は日常生活で何らかの眼鏡を装着している現状です。

白内障手術後の見え方は、患者自身が選んで決める時代になってきています。これらの高機能眼内レンズを上手に用いることで、これまで得られなかった視機能の改善ができれば幸いです。

休日・夜間の急病のときは…

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所 ☎ 23- 3 3 2 2

本庄市保健センター内で、内科系の比較的症状が軽く、入院の必要がない方の診療を行います。

※診療以外に関する問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。

▶診療日 日曜・休日・年末年始（12/30～1/3）・平日木曜日夜間

▶診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時（平日木曜日夜間は午後8時～10時）

※健康保険証を持参してください。

※夜間の診療は午後9時45分までに受付をしてください。

●在宅当番医療機関 ▶診療時間 午前9時～正午

9月1日(日)	小林クリニック	朝日町2丁目	☎ 23- 3 3 7 1
9月8日(日)	恵南クリニック	見福2丁目	☎ 24- 0 0 0 8
9月15日(日)	児玉清水クリニック	児玉町児玉	☎ 72- 7 5 4 3
9月16日(祝)	本庄皮膚科医院	銀座3丁目	☎ 22- 3 2 3 3
9月22日(日)	したら眼科クリニック	上里町金久保	☎ 33- 8 3 3 3
9月23日(祝)	鈴木外科病院	児玉町八幡山	☎ 72- 1 2 3 5
9月29日(日)	関根内科外科医院	神川町新里	☎ 77- 7 6 6 7
10月6日(日)	上武病院	小島5丁目	☎ 21- 0 1 1 1

●困ったときは電話相談を！

ほんじょう健康相談ダイヤル 24（相談料・通話料無料）☎ 0120-122-885

健康・医療・出産・育児・介護などの相談、医療機関情報の提供を行います。（市内在住者が対象）

▶受付時間 24時間・年中無休

埼玉県救急電話相談（通話料利用者負担）☎ # 7119

救急医療相談に看護師が対応します。健康相談・育児相談には対応しません。（大人・小児共通）

※ IP 電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは ☎ 048-824-4199

▶受付時間 24時間・年中無休

下記の電話番号からも救急電話相談が利用できます。

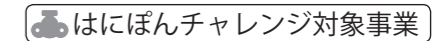
○大人の救急電話相談 # 7000

○小児救急電話相談 # 8000 又は ☎ 048-833-7911

★ 119 番は緊急時（火災やけが人など）の受付専門電話番号です。医療機関情報については、**児玉郡市広域消防本部指令課 ☎ 24- 1 1 1 9** でご案内しますのでご利用ください。診療科目によっては県外や本庄市・児玉郡以外の病院をご案内する場合があります。

～自分のため、大切な人のために～

がん検診等は受けましたか？



診療技術や医療の進歩により、がんを早期発見し、治療することが可能になってきています。がんで命を落とさないよう生活習慣を見直すとともに、定期的ながん検診を受けましょう。

各検診とも年度内に 1 人 1 回のみ自己負担無料で受診できます。重複受診した場合は検診料を全額お支払いいただきますので、ご注意ください。

〈集団検診〉 ※健診センターやセルディで行う検診です。

がん検診等のみの受診と特定健康診査等と同時受診する受診方法があります。

●申込

①希望する検診と会場、日程を選ぶ

※がん検診受診券に同封される「平成 31(2019) 年度本庄市がん検診等のお知らせ」参照。

② 11 月 29 日(金)までの平日午前 9 時から午後 5 時 15 分までに予約専用電話で申し込み

●予約専用電話番号 ☎ 0 1 2 0 - 6 6 9 - 8 8 0

※「0 1 2 0」を省略せずにおかけください。

※ 2020 年 3 月までの全日程の申し込みができます。

※受付期間内は健康推進課での窓口・電話予約はできません。

※ 12 月 3 日(火)以降にがん検診等を申し込む場合は、健康推進課にご連絡ください。

※聴覚障害がある方は、健康推進課窓口やファックス【24-2005】で申し込みできます。

※各日程、定員があります。受付期間内であっても定員により次第、予約締め切りとなります。

〈個別検診〉 ※指定医療機関で行う検診です。

●実施期間 令和 2 年 3 月 31 日(火)まで

●申込 指定医療機関に直接予約

※指定医療機関は、がん検診受診券に同封される「平成 31(2019) 年度本庄市がん検診等のお知らせ」を確認、又は健康推進課へお問い合わせください。

※集団検診、個別検診で受診できる検診の種類や対象年齢等については、下表にてご確認ください。

・がん検診の対象は、症状のない健康な方です。既に何らかの症状がある方は、検診の対象とはなりませんので、すみやかに医療機関を受診してください。

・がん検診の精度は 100% ではありません。がんの場所や大きさ、種類によっては見つけにくい場合があります。異常なしの結果であっても、気になる症状がある時は、早めに医療機関を受診してください。がんは時間の経過とともに増大するため、早期発見のためには継続して受けることが大切です。

★健康推進課（保健センター内）☎ 24- 2 0 0 3

検診の種類	検診内容	対象年齢	
		個別検診	集団検診
胃がんリスク(ABC)	血液検査	40歳以上の方	実施していません
P S A (前立腺)	血液検査	40歳以上の男性	実施していません
肺がん・結核	胸部レントゲン検査 喀痰検査(必要と判断された方のみ)	実施していません	40歳以上の方
大腸がん	便潜血検査(2日分の便をとり提出)	40歳以上の方	40歳以上の女性 ※大腸がん検診は、乳がんや子宮頸がん検診と同時受診の場合のみ受診可能。
乳がん	乳房レントゲン検査(マンモグラフィ) ※30歳代の方は、視触診も受診していただきます。	30歳以上の女性	
子宮頸がん	内診による細胞検査	20歳以上の女性	
骨粗しょう症	超音波による骨密度検査、結果説明	実施していません	40・45・50・55・60・65・70歳の女性 40・45・50・55・60・65・70歳の方 ※過去に市の肝炎ウイルス検診を受診したことのない方。
B型・C型肝炎ウイルス	血液検査	実施していません	
歯周疾患	歯および歯周組織などの検査、保健指導	40・45・50・55・60・65・70・73・80歳の方	実施していません